

令和2年2月10日

静岡県知事 川勝 平太 様

ふじのくに県民クラブ
会 長 阿部 卓也

新型コロナウイルスによる県内経済対策に関する要望書

ふじのくに県民クラブは1月24日に「新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた要望書」を提出しました。その後、県内において感染者は確認されておきませんが、国内外ではクルーズ船をはじめさまざまな経路で感染が拡大しています。引き続き、感染拡大防止に向けた取り組みを強力に進めていただきますようお願いいたします。

一方、県内では経済への影響が懸念される状況となっています。富士山静岡空港では海外路線の運休が相次ぎ、県内旅館業者では団体旅行のキャンセルにより宿泊客が減少するなど影響が出ています。

また本県は輸送機器をはじめとした製造業により多くの雇用を生み出していますが、グローバル化が進む製造業ではマーケットやサプライチェーンなど事業への大きな影響が懸念されます。

つきましては下記の項目をはじめ可能な限りの支援策を講じていただきますよう要望いたします。

記

1. 県庁や保健所における相談窓口の増設など対応を強化するとともに、SNSを活用するなど正確な情報発信を行うこと。
2. 観光業への影響を的確に把握し、事業者の資金繰りの円滑化を図るための独自の緊急融資制度を必要に応じて検討すること。
3. 県民に対し地産地消の旅行促進策を講じるとともに、国に対し支援制度の検討を要請すること。
4. 東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け着実な準備を進めること。
5. 国の偏りのないインバウンド施策を推進すること。
6. 世界経済の影響を受ける県内企業の状況を把握するため相談窓口を設置し適切なサポートを行うこと。

以上